

とよキウ通信

(創刊拡大号)

平成 29 年 (2017 年) 12 月
 発行：豊平区市民部地域振興課
 豊平区平岸 6 条 10 丁目
 TEL：011-822-2427
 Fax：011-822-9357
 E-MAIL：toyo.shinko@city.sapporo.jp



豊平区には300近い町内会があり、住みよい地域づくりのために、日々いろいろな活動に取り組んでおられます。

しかしながら、近年、少子高齢化や生活スタイルの変化などにより、全国的に町内会活動への参加が減っている地域が増えています。

このような状況を改善しようと、各町内会等で行われている様々な活動には、町内会活性化や加入促進に効果を上げている取組み事例が多くあります。

そこで、そういった事例を中心に、町内会の活動に役立つさまざまな情報をまとめてお知らせしていこうと考え、「とよキウ通信」を発行することとしました。ぜひ参考にいただければと思います。

豊平区町内会活性化取組事例紹介

～いいネタあります！～ (豊平第12分区町内会編)



このコーナーでは、地域から寄せられた、効果の出た町内会活性化の取組みをお知らせしていきたいと思ひます。常時、募集していますので、「やってみて良かった！」という事例がありましたら、区地域振興課又はまちづくりセンターまでご連絡をお願いします。

今回は豊平第12分区町内会(豊平地区)の2つの事例をご紹介します。

その1 町内会活動の「ささえ隊」を募集!

一般会員の担い手を確保するため、町内会新聞等で「町内会の役員だけでは人手不足なので、空いている時間にお手伝いしていただける方はいませんか?」と呼びかけて「ささえ隊」を募集しました。

すると、昨年は3名の応募があり、今年もささえ隊に1名、子育てサロンの手伝いに1名の応募がありました。応募してくれた方々は、自ら応募してきたということで責任感と気力があり、積極的に活動されています。



自分の得意分野で活躍できるね!このように活動に参加するきっかけを待っている人が身近にいるかもしれないね! (こりん)

子育てサロンの応募者に参加後話を聞くと、社会貢献ができた本人も喜んでくれました。(酒井会長)



～い
おまち!



その2

近隣施設と提携してパワーアップ!

もいっとうぞ!



地区内に「豊平若者活動センター」があり、隣には「きたえーる」や「みどりのセンター」がある等恵まれた環境にあり、これらと提携して活動していきたいと考えています。

若者の担い手として豊平若者活動センターが中心に動いており、お互いの行事で2年間の交流を重ね、正規会員になってもらいました。

町内会としても若者の意見を聞き参考にしたいと考えており、青少年副部長として対等な立場で役員会にも出席してもらい、意見を取り入れています。

今年、初めて豊平若者活動センターと町内会の共催で夏祭り(活動センターの駐車場にて大人はお酒を飲みながらジギスカン、子どもは流しそうめん)を行いました。

夏祭りは予想以上に大勢の参加者が集まり、運営側も皆満足していました。

また、「きたえーる」とは、去年はアイスクャンドル、昨年と今年はおもてなし花壇を行っています。さらに今年は、夏祭りの盆踊りのメインの日に初めて町内会のコーナーを出展でき、「宝引き(ほうびき)」という昔ながらの遊びで参加した親子に楽しんでもらえました。



夏祭りのほか、餅つき大会や収穫祭なども行っています。夏祭りに参加した小学校4年生の子が、「町内会のイベントには、これから全部出るよ」と言ってくれたのは特に嬉しかったです。子どもが楽しんでいる姿を見ると嬉しいし、やりがいを感じますね。

(酒井会長)

地域の特長を活かした活動なんだね。色んな世代が交流できて、お互いの活動のヒントになるね!

(めーたん)



豊平第12分区町内会の紹介(酒井 秀男会長)

班数 33 加入世帯数 1,539世帯
 北海きたえーるに隣接しており、比較的単身者や若者が多い地域。

写真は、取材に協力してくださった酒井会長(左)と井坂副会長(右) ▶



編集後記(事務局から)

こんにちは事務局です。「とよキウ通信」は、町内会に関するお役立ち情報をお届けすることで、豊平区全体がキラキラと輝くことを願って名付けました。今後も紙面を充実させて、発行を続けていきたいと思ひます。紙面についてのご意見や、アイデアも是非お寄せください!

酒井会長・井坂副会長、お忙しい中取材に快くご協力くださり、ありがとうございました!(H.S)